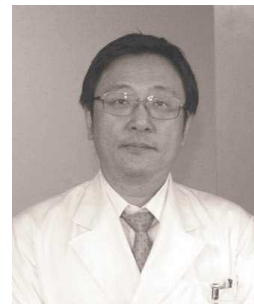


浜松医科大学眼科専門医研修ネットワークプログラム (浜松医科大学医学部附属病院)

1 はじめに

当プログラムにおいては、ほぼすべての眼疾患に対応できる医師を育成するために、各専門分野の上級医師の指導と、バランスのとれたカリキュラム、特に小児眼科に強いことを特徴としています。浜松医科大学医学部附属病院と、下記の専門研修連携6施設と関連施設を選択してローテーションすることにより、眼科専門医が研修すべき、ほぼすべての手術の実践が可能となります。



プログラムに参加している指導医は、角結膜、緑内障、網膜硝子体疾患、弱視斜視等の各分野の専門別学会で発表を重ねている経験豊かな医師が担当しています。特に小児眼科疾患に強く、弱視斜視治療から、遺伝相談、就学指導まで幅広い研修が可能となります。

プログラム統括責任者 浜松医科大学医学部眼科教授 堀田 喜裕

2 目的

静岡県眼科専門医研修プログラムは、初期臨床研修を終えた医師を対象としています。

- (1) 眼科は高度の専門性を要求される分野です。一般眼科学に精通し、専門性の高い眼科治療にも対応できる眼科専門医を養成します。
- (2) 大学病院、市中病院のみならず一般診療所の医師としてやっていけるだけの、必要かつ十分な技術を身につけることができます。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

浜松医科大学医学部附属病院眼科

浜松医科大学医学部附属病院では、角結膜疾患、緑内障、白内障、網膜硝子体疾患、ぶどう膜炎、神経眼科疾患、弱視斜視等、あらゆる分野の紹介患者があり、眼科専門医が研修すべき、ほぼすべての手術を施行しています。各プログラムの疾患の基本について研修を行い、基本的検査、診断技術および処置を習得し、それぞれのプログラムの到達目標をめざします。周産期母子センター、外来化学療法センター等を備えた総合病院なので、他科との連携委員会を中心に、あらゆる全身疾患に関わる眼症状も研修します。また、学会報告や論文作成の機会も豊富にあります。

(2) 専門研修連携施設

① 総合病院聖隷三方原病院 眼科

眼科の手術症例の豊富な高度医療を行う中核病院

② JA 静岡厚生連 遠州病院 眼科

浜松駅に近い立地条件のよい総合病院

- ③ 中東遠総合医療センター 眼科
眼科の手術症例の豊富な中東遠地区の中核病院
- ④ 焼津市立総合病院 眼科
眼科の手術症例の豊富な静岡県中部地区の中核病院
- ⑤ JA 静岡厚生連静岡厚生病院 眼科
静岡駅に近い立地条件のよい総合病院
- ⑥ 富士宮市立病院 眼科
眼科の手術症例の豊富な静岡県東部地区の中核病院

その他の関連施設として、国立成育医療研究センター（小児医療）、静岡県立こども病院（小児医療）、御前崎総合病院（僻地医療）、浜松医療センター（地域医療）、浜名病院（地域医療）があります。

4 専攻医受入数

研修の効果を上げるため 2019 年度の新規の受入数は 4 人とします。

5 研修期間

- ① プログラム全体の研修期間は 4 年間（48 ヶ月）です。
- ② 1 年目か 2 年目に大学病院で研修します。浜松医科大学附属病院以外は、上記の 6 病院と関連施設で研修します。3 年目～4 年目は、浜松医科大学附属病院か、上記の 6 病院と関連施設を選択して研修します。

6 研修計画（例）

卒後 3 年目の医師の研修計画（例）

1 年目 ～ 2 年目	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
専門研修基幹施設を 1 年間、上記の 6 つの専門研修連携施設と関連施設のうち 1 つの病院で 1 年間研修												
3 年目 ～ 4 年目	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
上記の 6 つの専門研修連携施設と関連施設、もしくは専門研修期間施設で研修												
5 年目	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
○専門医試験受験 ◎認定												

7 問い合わせ先

○連絡先

〒431-3192 浜松市東区半田山 1-20-1 浜松医科大学眼科 町田智子

E-mail : tomo-mcd@hama-med. ac. jp

電話 053-435-2256 Fax 053-435-2372

○プログラム責任者

<http://hama-med-ganka. jp/>

浜松医科大学眼科 堀田喜裕 E-mail : hotta@hama-med. ac. jp